



筑紫地区中体連大会、頑張りました!

6月中旬から7月上旬にかけて、筑紫地区中体連大会が開催され、生徒たち、顧問の先生、保護者の皆さんが歓喜、涙する熱戦が繰り広げられました。惜敗した部は3年生が引退を迎えましたが、3年生の努力する姿、真剣に試合に臨む姿、部をけん引してきた団結力など、後輩に大きな財産を残してくれました。筑前地区大会には、陸上部、バレーボール部、剣道部(団体・個人)、水泳、柔道が進出しました! 中体連大会等の結果については、今後の学校だよりでまとめて報告いたします。



生徒が地域でお世話になります

コロナ禍の制限が緩和されたこともあり、生徒が地域で学ぶ機会が戻ってきました。生徒が地域で活動することで、学校生活では得られない学びが生まれることを期待します。ここでは、2つの取組について紹介いたします。

◇地区別集会

地域親善大使(各自治会の代表生徒)が自分の地区の自治会長さんを訪問し、地域行事等についてお話を伺ってきました。7月6日に地区別集会を開き、地域親善大使が各地区の生徒に、自治会長さんから聞いてきた内容を報告したり、夏祭りの役割分担などを行ったりしました。本校生徒が地域の方々とのコミュニケーションや地域行事のお手伝い等をおこなって、地域の一員としての自覚を深めてくれることを期待しています。



◇職場体験学習(2年生)

4年ぶりに実施することができました。店頭での接客、裏方で作業、幼児のお世話など、日々の生活では経験できない体験をさせていただきました。ある事業所では、生徒に「お客様の立場に立った時に、気持ちよいと思う接客をするよう心がける」というお話をいただきました。生徒は、コツコツと取り組むこと、相手の立場に立って考えること、自分で判断して行動することなど、多くのことを学ばせていただいたようです。ご多用中にも関わらず受け入れてくださいました事業所の皆様に、感謝申し上げます。



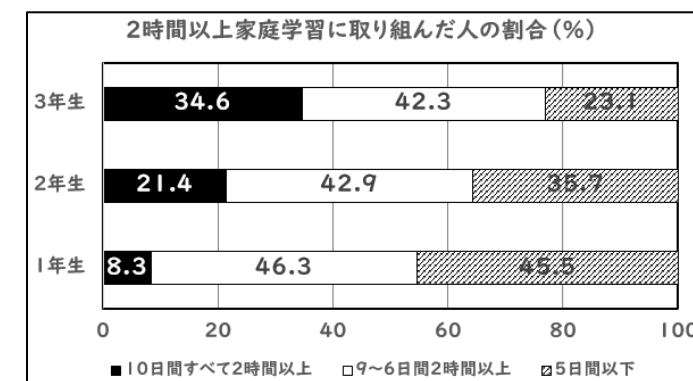
情報モラル教育講演会

6月26日に、講師を招いて情報モラル教育講演会を実施しました。ネットの世界では、簡単に世界中とつながり、情報を受け取ったり発信できる反面、簡単に悪意をもつ人とつながり犯罪に巻き込まれたり、書き込みが原因で人を傷つけたり、人間関係が崩れたりすることなどにつながります。SNSなどで情報を発信する際は、「一度書き込んだことは半永久的に削除できない」ことを強く認識する必要があります。大人も考えさせられる内容でした。



家庭学習の充実に向けて

本校は、「家庭学習10DaysTry」として、定期考査前の10日間、家庭学習の定着を図るための重点期間を設定しています。下のグラフは、6月の定期考査前10日間の、家庭学習時間についての結果です。



◇3年生は、全体的に昨年度同時期よりも学習時間が伸びていますが、「5日間以下」が23.1%もいます。
◇2年生は、「5日間以下」が35.7%いて、昨年同時期より約7%増加しています。
◇1年生は、全体的に学習時間が短く、さらに、昨年の1年生(現2年生)の同時期よりも「5日間以下」が多い結果になっています。

👉全体的に、学習時間が十分とは言えない状況です

前期末考査は、9月7日(木)、8日(金)です。夏休みが終わってから2週間ありません。比較的時間がとれる夏休み中に、試験範囲の学習を一通り終わらせることを目標にすることで、定期考査前は苦手な内容、分からなかった内容に取り組んでほしいと考えております。放課後の「とびうめ学習会」も実施します。

保護者・地域・関係の皆さまへ

本校ホームページ「うそでしょのひとりごと」に、学校だよりでは紹介しきれない学校生活の様子を掲載しております。ほぼ毎日更新しておりますので、ぜひ、ご覧ください。

ホームページはこちら👉

